

## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2018年7月25日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6954 URL <https://www.fanuc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 稲葉 善治  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	182,835	8.5	54,493	7.9	60,762	9.0	44,724	9.5
2018年3月期第1四半期	168,490	32.1	50,521	20.6	55,746	34.1	40,836	35.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 43,495百万円(△4.0%) 2018年3月期第1四半期 45,313百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	230.73	—
2018年3月期第1四半期	210.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,670,455	1,453,124	86.6
2018年3月期	1,728,227	1,467,630	84.6

(参考)自己資本 2019年3月期第1四半期 1,447,275百万円 2018年3月期 1,461,590百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	265.45	—	297.75	563.20
2019年3月期	—				
2019年3月期(予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期の第2四半期末および期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	336,000	△ 3.3	92,700	△ 13.7	101,500	△ 14.3	75,800	△ 11.6	391.05
通期	637,400	△ 12.3	159,400	△ 30.6	173,800	△ 30.3	145,200	△ 20.2	749.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	204,040,771株	2018年3月期	204,059,017株
2019年3月期1Q	10,203,789株	2018年3月期	10,220,284株
2019年3月期1Q	193,837,377株	2018年3月期1Q	193,854,349株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知お願います。なお、2019年3月期の第2四半期末および期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
3. 注記事項に関する情報 .....	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	8
(4) 追加情報 .....	8
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期における当社グループの業績は次のとおりです。

FA部門については、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界の需要は、国内、中国を含むアジア、欧州において高い水準で推移しました。特にインドにおいて市場拡大が本格化してきました。レーザについては、国内、海外ともに概ね低調に推移しましたが、引き続きファイバレーザ発振器の拡販に努めました。これらの結果、FA部門全体の売上高は前年同期に比べ大きく増加しました。

ロボット部門については、米州を中心に自動車産業向けは設備投資の谷間となりましたが、一般産業向けは堅調に推移しました。地域的には、米州はやや弱含んだ動きとなりましたが、国内は横ばいに推移し、欧州および中国は好調でした。これらの結果、ロボット部門全体の売上高は前年同期に比べ増加しました。

ロボマシン部門については、ロボドリル（小型切削加工機）は、IT関係の一時的需要が活発だった昨年の第1四半期と比べると売上は大きく落ち込みましたが、それ以外の市場では、自動車部品加工向けを中心に全般に堅調でした。一方、ロボショット（電動射出成形機）、ロボカット（ワイヤカット放電加工機）は、引き続き高水準の売上を維持しました。

このようななか当社グループは、「one FANUC」、「壊れない」「壊れる前に知らせる」「壊れてもすぐ直せる」および「サービス・ファースト」をスローガンに掲げ、信頼性の高い当社商品およびそのサービスの提供を一丸となって推進し、お客様の効率的で先進的な生産体制の構築と維持に寄与できるよう努めました。またAI技術の当社商品への適用を進めると同時に、IoTへの対応として、昨年10月から運用を開始した、様々な企業が参加できるオープンプラットフォームであるFIELD system(FANUC Intelligent Edge Link and Drive system)の機能拡張および普及に努めました。

当第1四半期における連結業績は、売上高が1,828億35百万円（前年同期比8.5%増）、経常利益が607億62百万円（前年同期比9.0%増）、四半期純利益が447億24百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が608億52百万円（前年同期比24.4%増）、ロボット部門が585億41百万円（前年同期比7.3%増）、ロボマシン部門が419億75百万円（前年同期比5.7%減）、サービス部門が214億67百万円（前年同期比4.9%増）でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報] における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。

### (2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比577億72百万円減の1兆6,704億55百万円となりました。

負債合計は、前年度末比 432 億 66 百万円減の 2,173 億 31 百万円となりました。  
純資産合計は、前年度末比 145 億 6 百万円減の 1 兆 4,531 億 24 百万円となりました。

なお当社は、当社の株主還元方針（2015 年 4 月 27 日公表）に基づき、発行済株式総数の 5%を超える自己株式（18,246 株、163 百万円）を 2018 年 5 月 31 日付で消却いたしました。（本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。）

### （3）連結業績予想に関する説明

前年度において活発だった IT 関係の一時的な需要が現時点では見込めないことに加え、国家間の貿易摩擦問題の動向とその影響、為替の動向をはじめとする様々な不透明な要因から、総じて予断を許さない状況が続くものと思われま。

現時点における連結業績予想は以下のとおりです。

#### 第2四半期累計期間

（金額：百万円）

	前回発表予想 (2018年4月26日)	今回公表予想	増減率
売上高	321,300	336,000	4.6%
営業利益	84,100	92,700	10.2%
経常利益	88,000	101,500	15.3%
当期純利益	65,800	75,800	15.2%

#### 通期

（金額：百万円）

	前回発表予想 (2018年4月26日)	今回公表予想	増減率
売上高	634,200	637,400	0.5%
営業利益	151,700	159,400	5.1%
経常利益	163,800	173,800	6.1%
当期純利益	137,700	145,200	5.4%

注) 2018年7月から2019年3月までの期間における為替レートは、平均 100円/ドル、125円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	602,329	569,619
受取手形及び売掛金	175,460	139,151
有価証券	145,000	145,000
商品及び製品	71,680	68,036
仕掛品	56,405	57,167
原材料及び貯蔵品	22,033	26,170
その他	30,030	17,412
貸倒引当金	△1,424	△1,405
流動資産合計	1,101,513	1,021,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	230,204	232,366
土地	143,036	143,117
その他（純額）	112,637	133,662
有形固定資産合計	485,877	509,145
無形固定資産	7,064	6,927
投資その他の資産		
投資有価証券	89,946	87,282
その他	44,198	46,357
貸倒引当金	△371	△406
投資その他の資産合計	133,773	133,233
固定資産合計	626,714	649,305
資産合計	1,728,227	1,670,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,901	45,099
未払法人税等	46,466	17,867
アフターサービス引当金	7,047	7,666
その他	83,686	76,143
流動負債合計	190,100	146,775
固定負債		
退職給付に係る負債	67,562	67,626
その他	2,935	2,930
固定負債合計	70,497	70,556
負債合計	260,597	217,331
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,265	96,265
利益剰余金	1,398,977	1,385,823
自己株式	△91,020	△90,901
株主資本合計	1,473,236	1,460,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,090	11,975
為替換算調整勘定	△619	△1,112
退職給付に係る調整累計額	△24,117	△23,789
その他の包括利益累計額合計	△11,646	△12,926
非支配株主持分	6,040	5,849
純資産合計	1,467,630	1,453,124
負債純資産合計	1,728,227	1,670,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	168,490	182,835
売上原価	94,944	103,385
売上総利益	73,546	79,450
販売費及び一般管理費	23,025	24,957
営業利益	50,521	54,493
営業外収益		
受取利息	738	972
受取配当金	615	534
持分法による投資利益	2,997	3,515
為替差益	523	1,792
雑収入	713	622
営業外収益合計	5,586	7,435
営業外費用		
固定資産除売却損	202	376
固定資産撤去費用	44	485
雑支出	115	305
営業外費用合計	361	1,166
経常利益	55,746	60,762
税金等調整前四半期純利益	55,746	60,762
法人税、住民税及び事業税	14,583	14,597
法人税等調整額	202	1,330
法人税等合計	14,785	15,927
四半期純利益	40,961	44,835
非支配株主に帰属する四半期純利益	125	111
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,836	44,724



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	40,961	44,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	△1,115
為替換算調整勘定	2,521	774
退職給付に係る調整額	3,173	328
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,671	△1,327
その他の包括利益合計	4,352	△1,340
四半期包括利益	45,313	43,495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,317	43,445
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	50

### 3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

- (4) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を  
当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分  
に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

- (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。